

立地適正化計画策定事業

補正額 1,200万円



▲立地適正化計画イメージ図

立地適正化計画とは？

都市全体で人口の低密化による様々な課題が提起される中で、医療・福祉施設、商業施設や住居などがまとまって立地し、高齢者をはじめとする住民が公共交通により、これらの生活利便施設にアクセスしやすくするため、都市全体の構造を見直す方針です。

Q 用途地域と立地適正化計画の関係はどのようなのか

A 用途地域は建築規制であり、立地適正化計画は都市機能の最適配置を見据え、居住・商業・公共施設を立地誘導するための計画で、誘導施策によって誘導するものであり、規制をするものではない。

PICK UP 2

議案第 125 号

令和 7 年度能美市一般会計
補正予算 (第 4 号)

4億 500万円

物価高対応子育て応援手当事業

補正額 1 億 7,500 万円



▲子ども一人当たり2万円を給付

物価高騰の影響が長期化する中、特に子育て世帯を支援し、子どもたちの健やかな成長を応援するため、物価高対応子育て応援手当を支給します。

Q 今回の支給はプッシュ型（市が該当者からの申請無しで支給）になるのか

A 令和 7 年 9 月末での児童手当受給者、及び10月生まれと11月生まれの子の父母等に関しては原則、申請を必要としないプッシュ型での支給を考えている。

市内施設・店舗応援事業

補正額 2 億 3,000 万円



▲令和 7 年 4 月～7 月実施した「のみ応援特典券」

Q 応援特典券を 1 枚 1,000 円ではなく、500 円にしてはどうか、という意見もあったが変更の検討は行ったのか

A 応援特典券第 5 弾の際は 1 枚 500 円での配布を行ったが、利用履歴を確認した際に、ほとんどの利用者が一度に 2,000 円以上使用している実態があった。また、1 枚 500 円にした場合、印刷費も増加するため、応援特典券は 1 枚 1,000 円での配布を予定している。

令和 7 年 12 月定例会

定例会報告



令和 7 年 12 月定例会が 12 月 2 日から 12 月 19 日まで (18 日間) 開催され、審査の結果、議案 30 件すべてを可決しました。
請願 1 件は不採択となりました。



市長提出議案 30 件
請願 1 件

補正予算



◀ 今号では、この中から「2 議案」をピックアップ!

PICK UP 1

議案第 105 号

令和 7 年度能美市一般会計
補正予算 (第 3 号)

4億 8,500 万円

窓口コミュニケーション支援事業

補正額 332 万円



▲字幕表示システム

令和 7 年 10 月から本庁舎に導入した字幕表示システムについて、外国人住民、高齢者や聴覚障がい者から高い利用ニーズがあったため、本庁舎、寺井・根上サービスセンターに追加設置することで、誰もが安心して利用できる窓口体制を推進します。
追加整備台数：4 台 (市民サービス課 2 台、寺井サービスセンター 1 台、根上サービスセンター 1 台)

Q 字幕表示システムの導入によって、時間換算でどの程度の窓口業務の効率化が図られるのか問う

A 市民サービス課に設置した場合、1 台当たり年間で約 700 時間の業務時間を短縮できると見込んでいる。